

趣旨

昨年1月1日に発生した令和6年能登半島地震以来、金沢大学先端観光科学研究所の教職員らが取り組んできた「復興と観光」に関連する研究・教育・支援の取り組みについて紹介し、大学内外関係者と情報共有を行うとともに、能登半島の復興・再生における観光ビジョンについての議論を深める。

13:00

開会挨拶：谷内江 昭宏 能登里山里海未来創造センター長

13:05

趣旨説明：堤 敦朗 先端観光科学研究所所長

第1部 [研究・調査報告] 司会：菊地 直樹 教授

13:10

「能登半島地震、記憶の承継」

井出 明 教授

13:25

「和倉温泉の現状と復興プランについて

～学の役割を考える」

清水 哲夫 特任教授

13:40

「能登町における被災建造物の調査と活用」

豊島 祐樹 講師

13:55

「データで見る能登半島地震の影響」

森崎 裕磨 助教

14:15

「支援活動を行う市民団体と必要な活動資源」

丸谷 耕太 准教授

14:30

「学生ボランティアによる復興ツアーの策定支援」

佐無田 光 教授

14:45 東京会場からの発表

「被災者観光の効果に関する医学的研究」

米谷 充弘 金沢大学附属病院 准教授

石川 悠 株式会社FitLinX 代表取締役／先導学類4年

15:00

「ウェルネスツーリズム実験と能登への適用可能性」

野村 章洋 教授

15:20-16:30

第2部 [パネルディスカッション] コーディネーター：堤 敦朗 教授

テーマ：「災害からの復興・地域再生における
観光政策と学術の役割」

問題提起：清水 哲夫 特任教授 佐無田 光 教授

井出 明 教授 菊地 直樹 教授

16:30

閉会挨拶：飯山 宏一 融合学域長

主催：金沢大学先端観光科学研究所

共催：金沢大学能登里山里海未来創造センター

復興と観光

シンポジウム

開催日

2025.

3.3 月

13:00-16:35

会場

金沢市商工会議所

(石川県金沢市尾山町9-13)

日本橋ライフサイエンスビルディング

9階会議室 (東京都中央区日本橋本町2-3-11)

オンライン配信併用

申込方法

以下の申込フォームより申込期限まで
にお申込みください。

[申込期限]

令和7年3月3日(月) 16:00

<https://gakkai-gran.jp/entry/nfs2025.html>

